



萱中だより

《校訓》 礼儀・自主・勤労・協同

三笠市立萱野中学校

校長 岩 倉 隆

三笠市萱野 192 番地 TEL 2-2308

発行：平成 29 年 7 月 26 日 < 4 号 >

チ
ー
ム

萱
野

三笠市立萱野中学校長 岩倉 隆

本日で1学期が終了です。この間、フラワーロードの花植え、小中合同運動会、資源回収、ガラス拭き等、保護者・地域の皆様には大変お世話になりました。感謝申し上げます。

7月14日から学校祭の合唱練習が始まりました。皆さんも学生時代に学級や全校で合唱をされたことがあるのではないのでしょうか。私にもあります。「紙風船」「翼をください」「なごり雪」等を歌いました。はじめは積極的ではなかった人も、何となく歌っているうちに、しっかりと輪の中に入ってしまっているところが不思議です。相手の声に合わせないと合唱になりません。知らず知らずに「聴く」ということを学びます。言い換えると「相手の身になる」ことを学ぶことではないのでしょうか。また、それを上手にまとめ上げる先生がいるのです。

中体連の壮行会では、「皆さんは一人で戦っているではありません。皆さんのためにお弁当を作ってくれたり、応援に来てくれたりする保護者の皆さんがいます。指導してくれた先生がいます。学校で皆さんを応援してくれている友達がいます。苦しいとき、みんなの想いが背中を押してくれます。皆さんはチーム萱野で戦っているのです。それを忘れないで、がんばってきてください」と話しました。

先日、竹内智香さんというスノーボード銀メダリストがテレビに出ていました。実家が旭岳ロープウェイの近くで温泉旅館を営んでいます。道内の高校を卒業後、スイスを本拠地に練習を重ねて来ました。何度かオリンピックに挑戦しましたがメダルには届きませんでした。コーチ（外国人）に「メダルを取るために日本に帰ろう」と言われました。メダルを取るためにスイスに来たのに何故日本に帰るのか、初めはわからなかったそうです。「メダルはいろいろな人の想いを背負って取るものだ」というコーチの思いからの提案だったそうです。日本に帰り、スノーボードの普及、イベントの開催等を通して、人の輪を広げていきました。そうすると、応援してくれる人はたくさんできます。その人たちの想いを胸に、ソチ・オリンピックで銀メダルを取りました。

自立とは「他者との支え合い」ということを先月の学校だよりでお伝えしました。人間は一人では誰一人生きてはいけません。時には誰かに手を引っ張ってもらい、時には背中を押してもらう。別の機会には、自分が誰かの手を引いたり、背中を押したりする。そうやって、世の中を生きていくものです。「あなたのことを応援してくれる人がいるからがんばれる」。このことが分かり、そして支え合うのがチーム萱野の目指すところです。

本校の教職員、保護者の皆様、地域の皆様も「チーム萱野」です。2学期も子どもたちの応援を宜しくお願いします。9月9日（土）の学校祭の合唱を楽しみにしててください。



体育館&玄関改修

8月

2学期始業式以降

夏休み中に本校体育館と玄関の改修が行われる事になりました。工事の内容や工事の予定につきましては下記のとおりです。

工事に伴い、生徒の登下校や保護者の皆様がご来校の際の駐車、学校開放などご迷惑をおかけすることが予想されます。

「安全確保」を第一に考え、工事内容等について、工事業者・市教委・市建設課と密に連絡を取り合いますが、何卒、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

■工事期間（予定）

7月26日（水）～9月10日（日）

■工事内容

- ・体育館 → 屋根の葺き替え、床の全面張り替え
床のライン引き
- ・玄関 → 玄関タイルの全面改修

日	曜	学校行事	日課	給食	SC
21	月	2学期始業式 学校祭特別日課（9/7まで） クリーンアップ週間（31日まで）	学祭	○	午後
22	火			○	
23	水		学祭	○	
24	木		学祭	○	
25	金	ALT着任式	学祭	○	
26	土			○	
27	日			○	
28	月		学祭	○	
29	火		学祭	○	
30	水	1・2年学力テスト	学祭	○	
31	木		学祭	○	

<有意義な夏休みを！>

明日から25日間の夏休みに入ります。お子様は学校中心の生活から家庭を中心とした生活になります。

ご家庭でも有意義な生活を送ることができるようご指導いただきたいと思ひます。また、ご家庭内でお子さんと話す時間や一緒に過ごす機会を多く作っていただけたらと思ひます。夏休み中の生活のきまりについては、三笠市教育委員会より「健康で規則正しい夏休みを！」を配布しております。ご家庭での活用をお願いいたします。

万が一、事故や事件等にあつた場合には、学校、または担任までご連絡・ご相談ください。

萱野中学校 01267-2-2308

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談

☎ 0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談 ※10:00～16:00 (土日・祝日、年末年始はお休みです。)

子ども相談支援センター
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話相談で予約してください。

昨日の自分より今日の自分 今日の自分より明日の自分

汗と涙 仲間 感謝



中体連大会が終わりました。陸上部の4名、バドミントン部の4名、男子バスケ部の1名が参加しました。

結果は残念ながら“優勝”というわけにはいきませんでした。それぞれの選手がこれまでの練習の成果を精一杯出して終えることができました。

こうしたスポーツの「結果」は、ほんの一時のものでしかありませんが、この結果に繋がる「途中経過」＝「練習」がとても大切です。良い結果を得るためには練習から逃げる訳にはいきませんし、仲間や保護者の皆様の励まし・支えがあって、続けられることもあるでしょう。自分を支えてくれている周りの人々へ感謝です。また、他者と「結果だけ」を比べると時々辛くなります。昨日より今日の自分、今日より明日の自分…。自身の成長を楽しんでほしいと思います。学習も同じです。

3年生は受検に向けて気持ちを切り替え、この夏休みを有意義に過ごしましょう。

一人一人の成長を共有

授業参観・懇談会へ大勢の参加に感謝！

～1学期の成長を
さらに2学期につなげるために～



4月から約4ヶ月間、私たち萱中教職員は、生徒一人一人の生活の様子、頑張り、変化、成長を促し、見守り、支えて参りました。

少人数ではありますが、人と人が1つの集団の中で生活すると、自我が芽生えてくるこの位の年ごろは、様々なことを感じ、考え、悩み、時にはストレスとなることもあります。また、少人数がゆえの課題もたくさんあります。

そうした生徒一人一人の成長や課題を保護者の皆様と授業参観や懇談会を通じて分かち合えたことは、お子様にとって重要なことと考えております。お忙しい中、御来校くださり、大変ありがとうございました。

今後も生徒の成長のために保護者の皆様、地域の皆様と手を取り合って教育活動を進めて参ります。

岡萱小中一貫

情報モラル教室



「岡萱小中一貫情報モラル教室」が萱野中・岡山小の児童生徒、保護者・教職員が参加して行われました。

講師には携帯電話会社の方をお招きし、携帯電話やスマートフォンを使う時のマナーや注意点などについて、事例を基にお話しいただきました。

文字コミュニケーションのポイントは想像力と思いやりが大切ということが印象に残りました。

【誤解を生まないポイント】

*文字だけでは相手に伝わる印象が違うことを知っておく。

*相手の立場で考える。早とちりしない。

【ネットで知り合った人は…】

*どんな人か分からない、信用するのは危険。

*写真のやりとりや書き込みは慎重に。

*ネットに個人情報アップしない。

See You! Welcome!

～ ライ先生、お元気で! ～ ～ ようこそ! 荻原先生 ～



A L T の ■■■ 先生が、家族の事情で1学期いっぱいアメリカに帰る事になりました。

昨年2学期から1年間、生徒に英語を学ぶことの楽しさを伝えていただきました。ありがとうございました。

こんにちは。萱野中のみなさんと勉強して1年になりました。

あっという間ですね。私が教えたことより、みなさんから学んだことの方がたくさんあり、ものすごく感謝しています。決して忘れません。そして、心の中でみなさんのことを応援しています。本当にお世話になりました。また、いつかどこかで会いましょうね! See you~ ■■■より



養護教諭 ■■■ 先生の後、7月から ■■■ 先生が小樽市内の中学校から着任しました。

休み時間などで生徒とお話しをしたり、授業中の生徒の様子を見たり、ケガや体調不良の生徒の対応をするなど、早速、活躍しています。

はじめまして。

小樽市立 ■■■ 中学校から赴任しました養護教諭の ■■■ です。

小樽では坂の上に学校があったので、三笠市のまっすぐに続く道というのは新鮮でとても美しい景色だと思いました。また、花壇や校内を生徒がきれいに清掃をしている姿をみて、萱野中学校を大切にしようと思っていることが伝わり、とてもすてきな学校に来ることができたと思っています。思春期にいる中学生は、心もからだも大きく成長する時期です。成長は素敵なことですが、その成長に戸惑う生徒もいます。生徒が一人で悩むことがないよう保健室を通して少しでも生徒の成長を支え、保護者の方と一緒に生徒を見守っていきたいと思っています。これからどうぞよろしくお願ひします。

